



愛するとりなし手の皆様へ

世界の為の祈り



チャールズ&ダイアン グリコ

シリアのクリスチャンの為に祈り、共に喜んでください!!

シリア反政権派と現アサド政権の間の残酷な内戦は、国内の 10 万人を越えるいのちを奪っています！シリア反政権派の軍隊には、現在イスラムのジハード主義勢力が潜入していて、ダマスカスのクリスチャン地域を主に爆撃しています。それらの地域は反政権派軍に占領されており、クリスチャンの教会や家庭が汚され破壊されています。(2300 万のシリア人口のうち、クリスチャンは約 10%です。)しかし、内戦やテロにもかかわらず、かつてはシリアにおいて『異端者』と呼ばれていた、キリストにあって迫害されているシリアの兄弟姉妹が難民キャンプ内でしばしば愛情を込めて『聖書の民』と呼ばれており、そこで彼らは『たくさんのイスラム教徒達がキリストを知る！』* ように導いていることを知って、私たちは喜ぶことができます。

シリアの信者たちの必要のために祈りましょう。特に、難民キャンプで彼らが働くとき、食糧、医薬品を供給することを通して、また聖書とイエス・キリストの福音の『良い知らせ』を通して、キリストの愛を分かち合う事ができるように祈りましょう！(*CBN (キリスト教放送ネットワーク)および「殉教者の声」を含む資料)

ロシアの『壁のない』学校！

ピーター・デイネカのロシア人ミニストリー『壁のない学校』(SWW)の「核心」は、次世代を訓練して、旧ソビエト連邦 / ユーラシアの福音的教会に仕えることができるように、彼らを導き、整えることです。SWW では、学生たちがまだ仕事や学校、家庭の責任を果たしている間でも、聖書と実践的な伝道について学ぶことができます。地域の教会を拠点にして、柔軟な教えの時間を持つ SWW は多くの聖書を学ぶ学生を弟子訓練することが出来るでしょう。

ロシアの人々が無神論的共産主義の遺産から解放されるのを助けるために、多くの教会とクリスチャンのミニストリーをおこして下さい、という私たちの主への祈りが応えられることを知って、祈り、そして喜んで下さい！(ロシアは、世界の国々の中でも、子どもや若者の自殺、人身売買、ヘロイン使用、HIV 増加、アルコール中毒などを含む人類の悲劇とされる 17 もの様々な分野で首位を占めています。) <http://www.russian-ministries.org/what-we-do/school-without-walls/>

京都で開催された「エンパワード 21」

祈りはいつも聞かれ、応えられます！最近の『エンパワード 21』大会が京都で開催され、3000 人も牧師、リーダー、信者が様々な異なる教会から集まりましたが、これ自体が、祈りに対する驚くべき答えでした！北海道にある CFNJ 聖書学院の国際部長、グドール・ジェラルドはこうコメントしています。「この大会において最も励まされた光景のひとつは、毎日 12 時間、ノンストップで、主の御顔を熱く慕い求めている数百人もの若者たちの姿でした。この現象は今、日本中に広がっているのです。」* 聖霊様はすでに日本に注がれており、日本の信者たちが祈り続けるとき、聖霊様が注がれ続けるでしょう！(ヨエル書 2：28-29)

ミャンマーのリバイバル

国は 1 日で変わるのでしょうか？ ダニエル・マカーティ宣教師は『はい！』と言います。「60 年間にわたり、ミャンマー(以前はビルマとして知られていた)のクリスチャンたちは非常に抑圧的な政府のもとで苦しんできました。ミャンマーの第二の都市マンダレーでは数年前には、政府がある聖書学校の所有する土地の半分と祈りの塔を取り上げました。同聖書学校の一人の牧師・教師は、かばんの中に福音のトラクトが入っていたという理由で逮捕され、3 年間刑務所に入れられました。しかし、1 年前、ミャンマー全体で政府の方針が変わりました。聖書学校の土地は返還され、聖書学校に出席することを人々はもはや恐れません。また、ミャンマーのクリスチャンたちは 2013 年 11 月に癒しの集会を実行し、10,000 人以上の人々が参加しました。さらに同年、ミャンマーの国営テレビが長編映画『ナザレのイエス』を、全国で 3 日間、数回にわたって上映しました！これが上映された映画『ナザレのイエス』の結末で発表された声明です・・・「この国に初めてキリスト教の宣教師がやって来て、私たちにキリスト教を伝え、英語を教えて以来、今年で 200 年目です。」

ミャンマー(ビルマ)のために、またダニエル・マカーティ師の働きのために祈り続けましょう！神様はこの国で、数千の救いのための大きなチャンスの扉を開いて下さっています！(詳細情報については、ダニエル・マカーティ英語ウェブサイト <http://www.happyfamily.org/#> または、グドール・ジェラルド gerald@cfnj.com まで。)



京都で開催された「エンパワード 21」

ご支援のお願い

主の御名を心より賛美申し上げます！いつも CFNJ 聖書学院の為のお祈りとご支援を心より感謝いたします。

最近学院に来た講師を通して、タイ北部の部族のある教会で、2 年の間に 3,000 人以上の人が教会に来て、救われたという報告を聞き、果たして、日本の教会にリバイバルが起きて、短期間に数千名の人々が私たちの教会に押し寄せたら、それに対応できるだろうか、考えさせられました。

日本のクリスチャンの念願であり、主の願いでもあると信じてますが、圧倒的なリバイバルが起こり、大勢の魂が教会に来る時のために私たちは備えなければなりません。CFNJ 聖書学院には、「収穫のための働き手」を訓練するという使命が与えられています。現在 20 名の学生たちは、日々、聖書を学び、祈り、賛美し、奉仕をし、互いに交わり、地域社会への伝道を行う事によって、訓練を受けています。

学院の運営は、支援して下さる諸教会や個人の方からの献金でまかなわれています。学生の授業料や寮費は運営維持のための費用全体の約 30% で、残りの必要は神様の大きな祝福と支援して下さる方々の惜しみない献金によってまかなわれています。

学院では、灯油の高騰や物価の上昇などに伴い運営維持費が徐々に増加しています。それに加えて、今年は学生数が昨年より減り、米国からの献金も大幅に減りました。学院は現在、年末までに、300 万円の必要を覚えています。どうぞ、北海道、そして日本全国における神の栄光の訪れのために、CFNJ 聖書学院の毎月の運営維持を覚えて、特別にお祈りくださるよう、また、ご支援くださいますようお願いいたします。

スタッフ一同、皆様のご支援を感謝すると同時に、主からの豊かな御恵みがありますよう、お祈り申し上げます。

2013 年 12 月 CFNJ 聖書学院 学院長

鍛冶川利文



「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主にも、収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」 マタイ 9 章 37 節、38 節

※定期的、継続的に献金をして下さる方で、ゆうちょ銀行総合通帳(旧郵便貯金ばるる)をお持ちの方には、『自動送金サービス』が便利です。一度、申し込んでいただきますと、毎月定額が自動的に送金されます。詳しくは事務局にお尋ねください。